

日程別参加者数

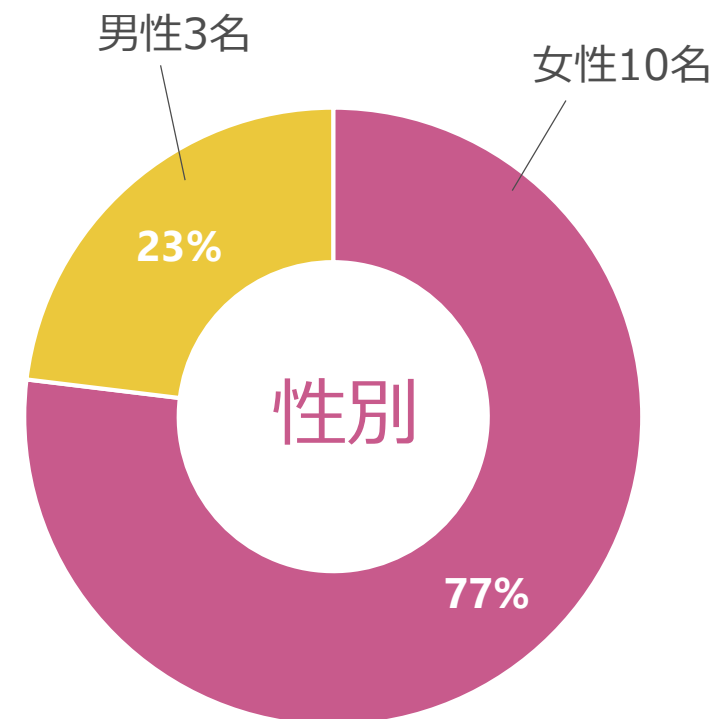
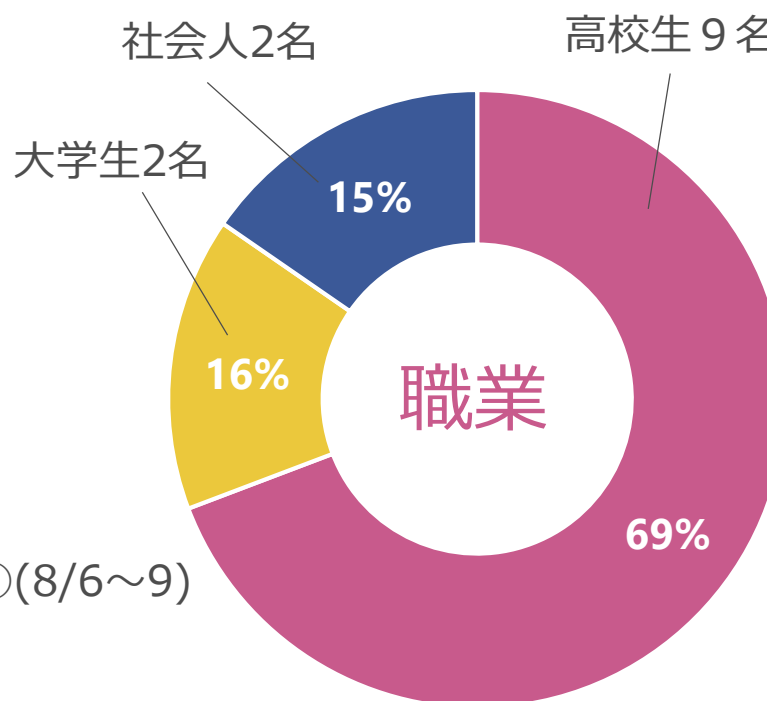
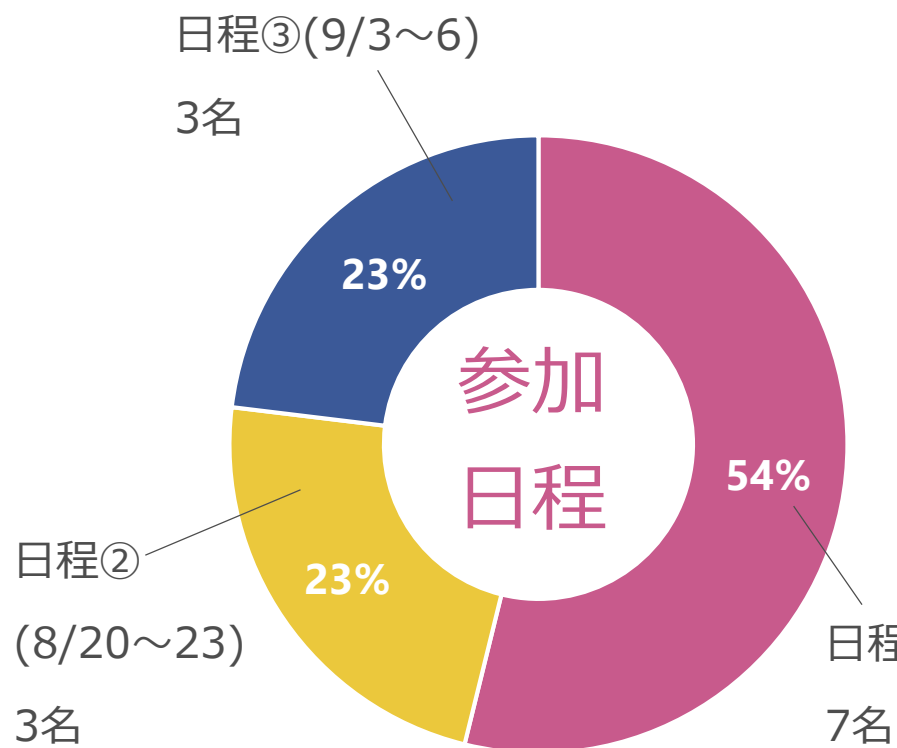
- ・ 日程①（8/6～9）：7名
 - ・ 日程②（8/20～23）：3名
 - ・ 日程③（9/3～6）：3名
- 計13名

職業

- ・ 高校生 9 名
- ・ 大学生 2 名
- ・ 社会人 2 名

性別

- ・ 女性 10 名
- ・ 男性 3 名

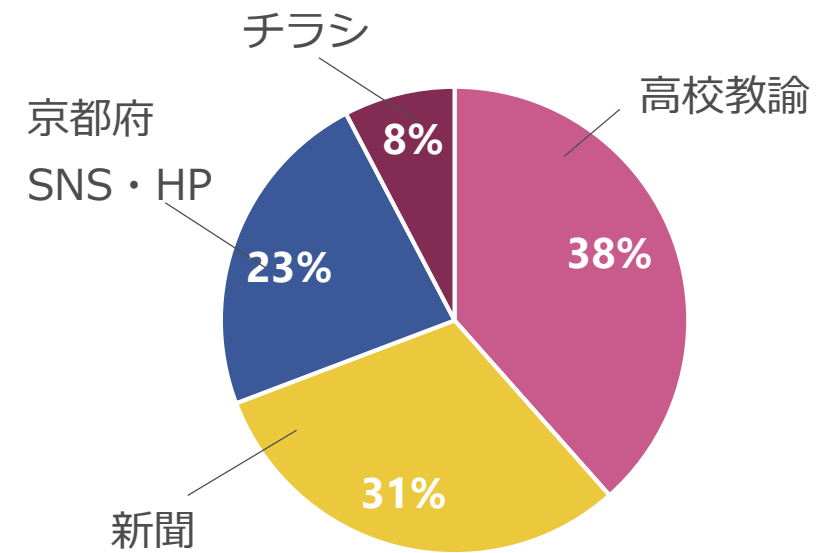


参加者住所

- ・ **京都府 9名**
- ・ 滋賀県 2名
- ・ 大阪府 1名
- ・ 福岡県 1名

ツアーを知った きっかけ

- ・ 高校教諭 5名
- ・ 新聞 4名
- ・ 京都府SNS・HP 3名
- ・ チラシ 1名



畜産に対するイメージ

- ・ 体験ツアーにより畜産に対するイメージが「変わった」との回答が **100%**

＜イメージが変わった理由＞

- ・ **実際の現場の苦勞、畜産経営に対する思い、家畜に対する愛情**を知ることが出来た。
- ・ **畜産の仕事の魅力・やりがい**が伝わった。
- ・ **畜産初心者**から始める人がいるのは意外だった。
- ・ **堆肥づくり**など、家畜を育てるだけが仕事ではないことを理解できた。
- ・ 「大変」というイメージから「**大変だけど楽しそう**」というイメージに変わった。等

各プログラム満足度

- ・全てのプログラムにおいて、「大変満足」または「やや満足」との回答が90%以上
- ・「やや不満」または「不満」との回答はなし

府内畜産就業のきっかけ

- ・「畜産体験ツアーが府内で畜産就業するための参考になったか」の設問に対して、「大変参考になった」または「やや参考になった」との回答が92%（12名）

＜参考になった理由＞

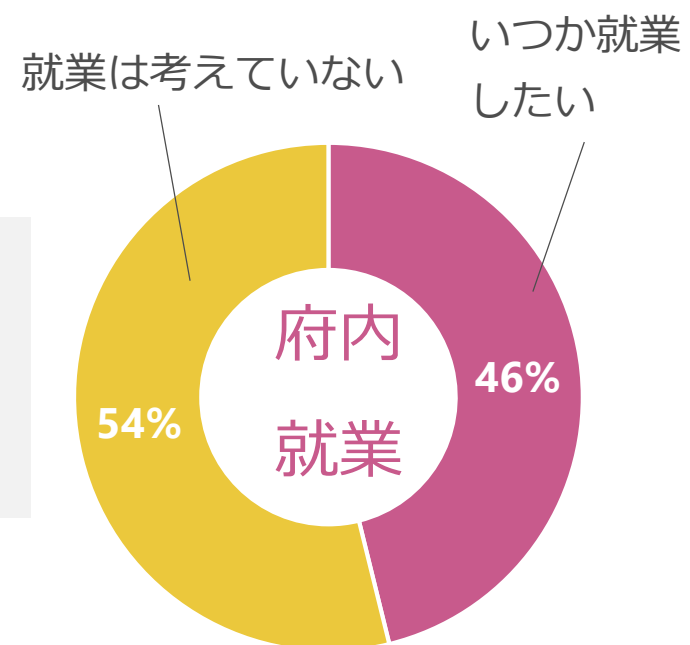
- ・実際の新規就農者や長年畜産を続けている人など、**様々な角度からの話**を聞いた。
- ・金銭的、人付き合いの苦労だけでなく、**畜産の楽しさ**も聞くことができた。
- ・**実際の作業体験**によりイメージがついた。

畜産人材育成研修への入講

- ・ 令和8年4月以降の入講を検討する
との回答が **3名**

府内での畜産就業について

- ・ **いつか就業したいとの回答者は6名（46%）**
- ・ 「就業は考えていない」との回答者7名は、
「進路はこれから考えるところ」、「転職の候補の1つとしては考えている」等の理由。



次回以降の開催に望むプログラム

- ・ 実際の作業体験がもっと多いと嬉しい。
- ・ 1つの農場で1日の作業体験をしてみたい。
- ・ 養豚場の畜舎内を見たかった。

等

その他感想

- ・ 高校には無いかたちの畜舎を見れて勉強になった。
- ・ 畜産に関わる仕事をしたいと思った。
- ・ 養鶏に携わりたいという思いがより強くなった。
- ・ 他の参加者との交流も楽しかった。
- ・ 畜産業を広めたり、安全・安心に食べることができるよう
検査する仕事などを初めて知った。

等